

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科 (3年課程)	夜・通信	2,990時間	3,000時間	
(備考) ・必須授業時間は3,595時間					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/>

3. 要件を満たすことが困難である学科 なし

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	
設置者名	
1. 理事 (
2. 学外者	
常勤・	務内容 の役割
(備考)	

記載なし

様式第 2 号の 2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	神奈川県立平塚看護大学校 学校評価に係る外部評価委員会
役割	外部有識者からの意見を聴取し、大学校の教育活動、学校運営等の改善に反映させることを目的とする。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
平塚共済病院看護部長	3年 (令和5年3月31日まで)	地域の中核的病院の看護部長。本校の主な実習先で卒業生の多くが就業しており、本校に求められる人材育成へ適切な意見を得られる。
サン・ライフ訪問看護ステーション チーフマネージャー	3年 (令和5年3月31日まで)	訪問看護ステーション幹部として在宅医療に従事。本校が目指す地域在宅も視野に入れた教育に関して理解が深い。
社会福祉法人小田原福祉会 特別養護老人ホーム潤生園 施設長	3年 (令和5年3月31日まで)	神奈川県西部を代表する社会福祉法人の幹部職員。ナイチンゲール看護思想への造詣が深く、福祉専門職からの意見を得られる。
東京福祉大学・大学院 大学院教育学研究科教育学部 教育学科教授 (横浜国立大学名誉教授)	3年 (令和5年3月31日まで)	大学教授の傍ら、長く本校の倫理学、哲学の講師を務めており、保健医療、福祉以外の観点から意見を聞ける存在である。
オフィスナースナレッジ 代表	3年 (令和5年3月31日まで)	レジリエンストレーニングの視点から看護人材育成活動を行う企業を主宰。本校では特別講義を行った実績あり。
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県知事

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
授業計画を含む冊子「カリキュラムガイダンス」を作成し、学生及び関係者・関係機関に配布しているほか、概要を本校ホームページに掲載している。	
授業計画書の公表方法	学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業科目の評価は、筆記、口述若しくは実技による試験、報告書の提出その他担当教員が適切と認める方法により行う。 ・臨地実習の評価は、実習要項に従い、実習評価表をもとに担当教員が行い、教育会議において総合的に審議のうえ判断する。 	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目の配点は、100点満点とし、80点以上100点までを優、70点以上80点未満を良、60点以上70点未満を可、60点未満を不可とする。 ・追試験の評価は、得点の8割をもって行う。 ・再試験及び特別再試験の評価は、60点を上限とする。 ・成績の分布状況を把握し、学生の指導に役立てている。 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・所定の修業年限を在学し、定められた授業科目の単位を授与された者について、教育会議において出席状況等を評価して卒業の認定を行う。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法：・概要を本校ホームページに掲載／閲覧） （概要） 看護師として必要な知識及び技術を習得し、ナイチンゲール看護思想に基づく看護を實踐でき、社会に貢献し得る有能な人材を育成する。
卒業の認定に関する方針 （公表方法：学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ ） （概要） 所定の修業年限を在学し、定められた授業科目の単位を授与された者について、出席状況等を評価して卒業の認定を行う。 「授業科目の学修の評価等に関する規程」参照
教育課程の編成及び実施に関する方針 （公表方法：学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ ） （概要）カリキュラム、取得すべき単位数は別表のとおり。 1 講義及び演習については、1 単位の履修時間を 15 時間とする。 2 実験、実習及び実技については、1 単位の履修時間を 30 時間とする。 3 臨地実習については、1 単位の履修時間を 45 時間とする。
入学者の受入れに関する方針 （公表方法：学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ ） （概要） 1 看護を学ぶ目的意識を持ち、学ぶ姿勢を大切にしている人 2 生命を尊重し、他者を思いやる気持ちを持ち、人間を理解する姿勢を持っている人 3 自己およびいろいろな考えを持つ他者を理解しながら、積極的に人間関係を築こうという人 4 ものごとをさまざまな角度からとらえ、看護について考え実践できる人 5 自律した社会の一員として自覚を持ち、自分の果たす役割に責任感を持っている人 6 自ら学び、自身を成長させようとする人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：本校ホームページに組織図を掲載

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	校長	専任教員				助手 その他	計
看護学科	1人	31人	人	人	人	人	31人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長				学長・副学長以外の教員			計
0人				101人			101人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： 学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
-	80人	81人	101.2%	320人	315人	98.4%	-人	0人
合計	80人	81人	101.2%	320人	315人	98.4%	-人	0人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
-	0人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)
合計	人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)
(備考)				
3年制から4年制への切り替え年度のため令和元年度は卒業生なし。				
(参考：例年の主な就職先・進学先)				
<就職先> 平塚共済病院、平塚市民病院、小田原市立病院、神奈川県立足柄上病院、伊勢原協同病院、 済生会湘南平塚病院、神奈川県立こども医療センター 他				
<進学先> 神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考) 現在の4年制カリキュラム教育での卒業生がまだ出ていないため、記載なし					

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要) 領域は次のとおり。領域の中に講義・演習・実習が含まれる 詳細は別添「科目・学習進度」「科目の単位・時間数・ねらい」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人間を理解する領域 ・ 関係を深める領域 ・ 看護実践のための知を身につける領域 ・ 看護実践のための技を身につける領域 ・ 看護を創造し探求する領域 ・ 連携・協働・推進を学ぶ領域 ・ 専門職業人としての倫理観を深める領域
--

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) <授業時間数>1年次 995、2年次 970、3年次 820、4年次 810 計 3,595 時間 1 講義及び演習については、1単位の履修時間を15時間とする。 2 実験、実習及び実技については、1単位の履修時間を30時間とする。 3 臨地実習については、1単位の履修時間を45時間とする。 <評価> 別添「授業科目の学修の評価等に関する規程」「看護師教育の技術項目と到達目標」「看護学実習履修要件」「学生心得(抜粋)」参照</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	看護学科 (3年課程)	129 単位	有・無	129 単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法:		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法:		

⑦ 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法: 本校ホームページ、学校パンフレット等 (本校にて配布)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
		217,200円	70,500円	200,000円	「その他」は、ユニフォーム代、教科書代、宿泊研修代、実習謝礼等

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・各種奨学金の推薦、情報提供 ・実習病院等からのアルバイト情報の掲示※アルバイトは届出制とする。 ・学修に役立つボランティア活動の紹介
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・教職員による面接相談、適性に応じた指導 ・病院等から寄せられた就職情報の提供 ・卒業生からのアドバイスを聞く機会を設ける ・ガイダンスの開催
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・専任教員(看護師)による支援 ・スクールカウンセラー(非常勤職員)の配置

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：紀要の作成(本校にて閲覧可)

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請の場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		0人	0人	0人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人
(備考)					

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	0人	0人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	記載なし
設置者名	

1. 財務諸表等

財	記載なし
貸借対照表	
収支計算書又	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療（看護）		医療専門課程	看護学科（3年課程）	—	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,595 時間	1,675 時間	615 時間	1,305 時間	時間	時間
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
320人		315人	0人	31人	101人	132人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>領域は次のとおり。領域の中に講義・演習・実習が含まれる 詳細は別添「科目・学習進度」「科目の単位・時間数・ねらい」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間を理解する領域 ・関係を深める領域 ・看護実践のための知を身につける領域 ・看護実践のための技を身につける領域 ・看護を創造し探求する領域 ・連携・協働・推進を学ぶ領域 ・専門職業人としての倫理観を深める領域
成績評価の基準・方法
<p><評価></p> <p>別添「授業科目の学修の評価等に関する規程」「看護師教育の技術項目と到達目標」参照</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）別添「授業科目の学修の評価等に関する規程」参照</p>

学修支援等 (概要) ・教職員による支援 ・スクールカウンセラーによる支援
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)	0人 (—%)
(主な就職、業界等) 病院、福祉施設			
(就職指導内容) 適性に応じ指導。ただし神奈川県内での就業を原則とする。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 平成29年度及び30年度看護師国家試験受験者全員合格			
(備考)（任意記載事項） 令和元年度は3年制から4年制への切り替えのため卒業生なし。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
244人	10人	4.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 教員による学習支援、カウンセリング、本人及び家族との面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
—	70,500 円	217,200 円		授業料は4期に分け納付
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ (現在作成準備中)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 『看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針：厚生労働省』に基づく		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
平塚共済病院	3年間 (令和5年3月31日まで)	病院幹部職員
サン・ライフ訪問看護ステーション	3年間 (令和5年3月31日まで)	地域専門職(看護)
社会福祉法人小田原福祉会	3年間 (令和5年3月31日まで)	地域専門職(福祉)
東京福祉大学・大学院	3年間 (令和5年3月31日まで)	学識経験者
オフィスナースナレッジ	3年間 (令和5年3月31日まで)	民間企業主宰
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ (現在作成準備中)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページアドレス http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ 刊行物(カリキュラムガイダンス・学生便覧)は要旨をホームページで公開(学校にて閲覧可能)。学校所在地:平塚市諏訪町20-12 平日9:00~17:00
--